

洗面化粧鏡
取扱説明書

QVM・LVM

この取扱説明書は QVM・LVM シリーズ
● 1 面鏡
● 3 面鏡（両袖鏡裏収納）
● 3 面鏡（全面鏡裏収納）
の 3 機種共通の取扱説明書になっています。

もくじ

1. 部位と名称	
各部の名称	2
2. 安全上のご注意	2～4
3. ご使用方法	
照明スイッチ	5
曇り止めヒータースイッチ	5
コンセント	5
収納棚	5
歯ブラシ立て	5
4. お手入れ方法	
本体・収納棚・歯ブラシ立て	6
5. 点検方法	
照明ランプの交換	6
蛍光灯カバーの着脱方法	6
鏡扉のマグネットキャッチの調整	7
6. 故障・異常の見分け方	7
7. 保証・点検・修理のご案内	7
8. お問い合わせ窓口	8
9. 保証書	8

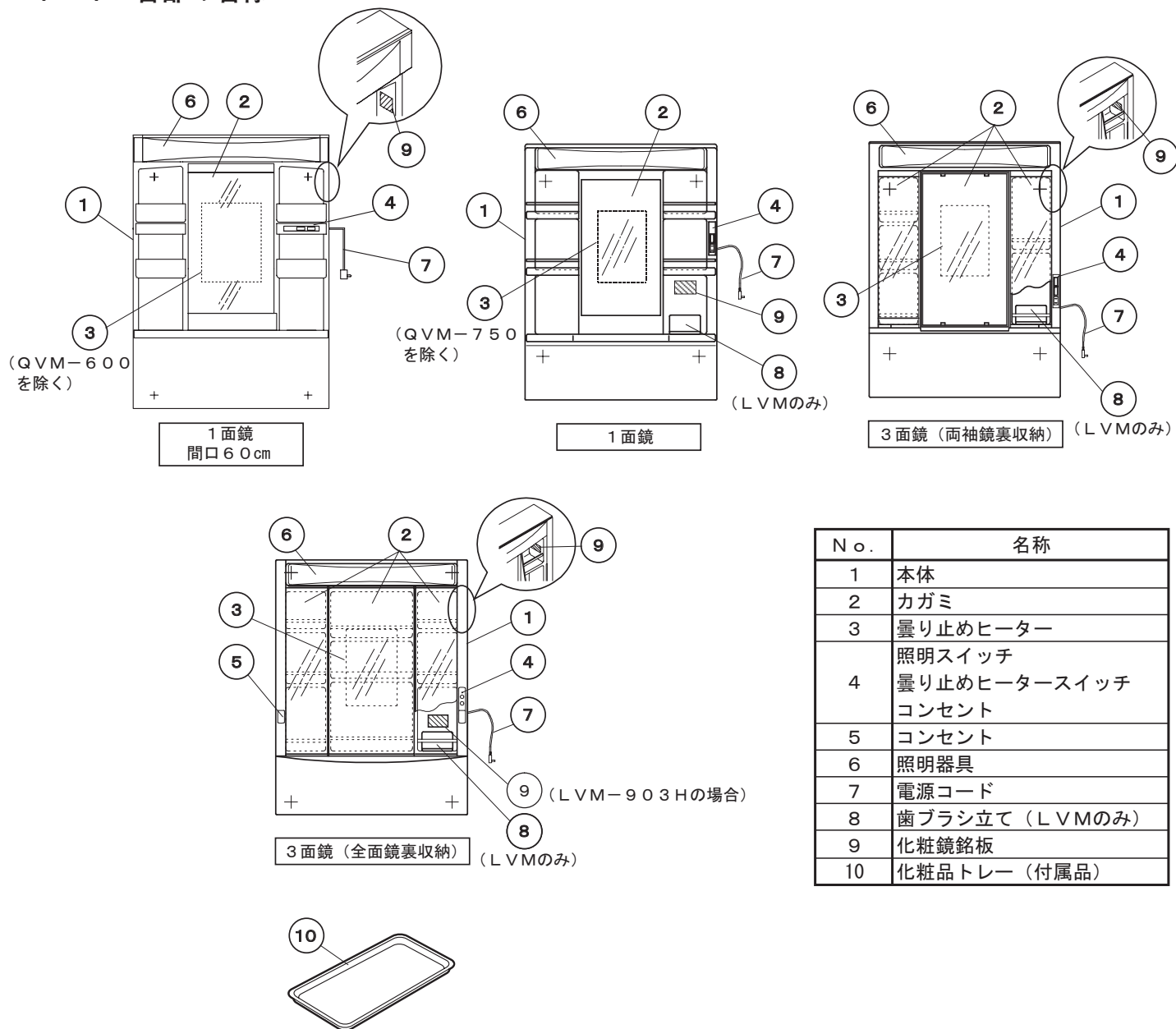
保証書在中

このたびは、ハウステック洗面化粧鏡をお買い求めいただきまことにありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用ください。お読みになった後は、取付・設置説明書、保証書と合わせて大切に保管して必要なときにご参照ください。

1. 部位と名称

●洗面化粧鏡 LVM・QVM シリーズ

1-1 各部の名称



2. 安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
- 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



警告

この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。



注意

この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

2. 安全上のご注意（続き）（必ずお守りください）

- お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。



このような図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。



このような図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

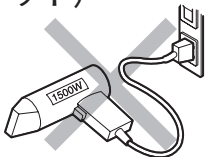


警告

電源コンセントの表示容量（ワット）をこえる電気器具を使わない。



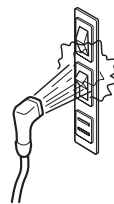
たこ足配線などで表示容量をこえると発熱により火災の原因になることがあります。



スイッチ・コンセントに水をかけない。



感電や火災の原因になることがあります。



ガタついているコンセントは使わない。



火災、感電の原因となりますので、ただちに使用を中止し、点検・修理を依頼してください。

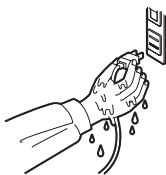


注意

濡れた手でコンセントや照明器具にさわらない。



感電するおそれがあります。



鏡に水や湯をかけない。



熱衝撃により、鏡が割れて、けがをするおそれがあります。

電気器具の電源プラグを抜く際は電源コードを持たずに、電源プラグを持って引き抜く。

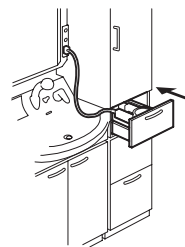


コンセントや電気器具の電源コードが破損し、漏電や発火の原因になります。

ドライヤーの電源プラグを差し込んだまま収納しない。



何かが当たるなどしてスイッチが入り過熱して、火災になるおそれがあります。



電源プラグのほこりは定期的にとる。



ほこりと湿気で絶縁不良となり火災発生のおそれがあります。電源プラグをコンセントから抜いて、乾いた布でふいてください。

扉やとってにぶらさがらない。



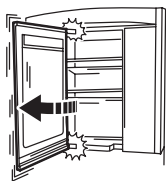
扉がはずれて、けがをするおそれがあります。



2. 安全上のご注意（続き）（必ずお守りください）

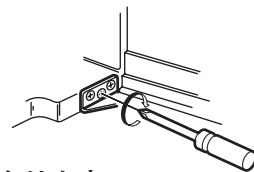
⚠ 注 意

扉は大きく開けすぎない。



扉がはずれて、けがをするおそれがあります。

扉が傾いたり、ガタついている時は、
丁番のねじをしめなおす。



扉が落ちて、けがをするおそれがあります。

丁番（ヒンジ）に油をささない。



油が本体や鏡を支えるサッシに付着すると
劣化やヒビ割れが生じて鏡扉が落下し、
けがをするおそれがあります。

樹脂を傷める洗剤、溶剤などは使用しない。



本体や化粧棚が割れるおそれがあります。

照明器具の交換は必ず電源スイッチを切って
から行う。



感電するおそれがあります。

お手入れや蛍光管の交換などで照明カバーを
外して再装着する際は照明カバーが
サイドキャップと押え具に確実に
挿入されていることを確認する。



照明カバーが脱落するおそれがあります。

固形または粉末の塩素系洗浄剤・
漂白剤は、使ったり、近づけたりしない。



水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の
金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。
保管の場所や方法に十分注意してください。
その他の洗浄剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んで
お使いください。

化粧品や毛染め液は化粧品トレーに置き、
内容物が本体や容器底面に付着した場合は
すぐに拭きとる。

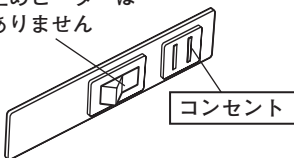
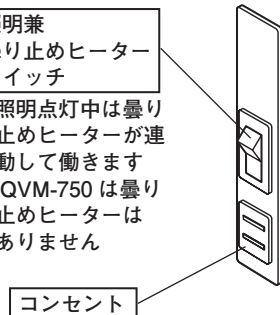
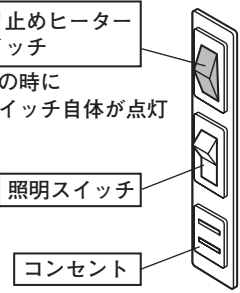
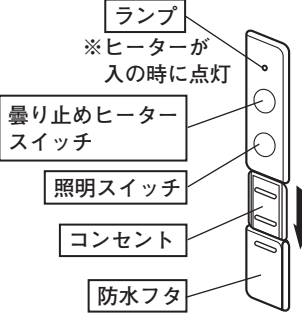


本体や化粧棚が割れるおそれがあります。

3. ご使用方法

照明スイッチ・曇り止めヒータースイッチ・コンセント

- 照明の点灯・消灯、曇り止めヒーターの入切は化粧鏡のスイッチにて操作してください。
- 曇り止めヒーターのスイッチ切り忘れにご注意ください。
- コンセントは表示容量内でご使用ください。

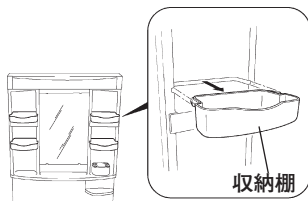
QVM - 600 QVM - 600H	QVM - 750 QVM - 750H LVM - 750H LVM - 900H	QVM - 751H LVM - 751H	QVM - 752H LVM - 752H LVM - 903H
照明兼 曇り止めヒーター スイッチ ※照明点灯中は曇り 止めヒーターが連 動して働きます ※ QVM-600 は曇り 止めヒーターは ありません  コンセント	照明兼 曇り止めヒーター スイッチ ※照明点灯中は曇り 止めヒーターが連 動して働きます ※ QVM-750 は曇り 止めヒーターは ありません  コンセント	曇り止めヒーター スイッチ ※入の時に スイッチ自体が点灯 照明スイッチ コンセント 	ランプ ※ヒーターが 入の時に点灯 曇り止めヒーター スイッチ 照明スイッチ コンセント 防水フタ 〔 本体左側の下部にも 一口コンセントがついています 〕 

収納棚

- QVM-600 の収納棚は着脱が可能です。着脱の際は以下の要領で行ってください。

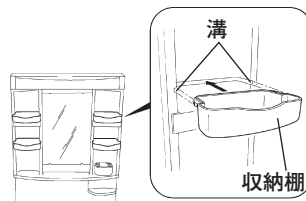
収納棚を取外す場合

収納棚を手前に引張って取外してください。



収納棚を取付ける場合

本体側の溝に合わせて収納棚を差込んでください。



下段の収納棚は
取付位置が変更
可能です。

⚠ 注 意

収納棚を取外す際には収納物をすべて
出してから取外す。
収納物が落下して、けがをするおそれ
があります。



⚠ 注 意

収納棚を取付ける際は溝の奥まで確実に
差し込む。
収納棚が落下して、けがをするおそれ
があります。

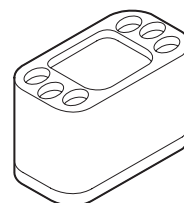


歯ブラシ立て

- 化粧鏡には歯ブラシ立てが付属されています。(QVM を除く)
歯ブラシ及び歯みがき粉の収納にご使用ください。

⚠ 注 意

樹脂を傷める洗剤、溶剤などは使用しない。
歯ブラシ立てが割れるおそれがあります。



歯ブラシが6本まで収納できます。
中央部は歯みがき粉などを収納できます。

4. お手入れ方法

本体・収納棚・歯ブラシ立て

- 化粧品が付着したときは、すぐに水拭きをして乾いた布で拭きとってください。
- ちょっとした汚れは、柔らかい布などで軽く拭いてください。
- 汚れのひどいときは、中性洗剤をスポンジか柔らかい布に含ませて、軽く拭いた後、水拭きしてください。水拭き後は、必ず乾いた布で水分を拭きとってください。

5. 点検方法

照明ランプの交換

- 照明ランプは消耗品です。
照明が次のような状態になったら蛍光灯の寿命です。蛍光灯を交換してください。その際、グローランプも一緒に交換することをお勧めします。
 - 蛍光灯の端部が黒ずんできたとき
 - 明るさが低下したとき
 - 点滅を繰り返すとき
 - 点灯しないとき
- 照明ランプは市販品です。右記をご指定の上お買い求め、交換してください。

蛍光灯 昼白色ランプ	間口600	FL15 (15W)
	間口750、900	FL20S (20W)
グローランプ	共通	FG-1E

⚠ 注意

濡れた手で照明器具にさわらない。

感電するおそれがあります。



⚠ 注意

照明器具の交換は必ず電源スイッチを切ってから行う。

感電するおそれがあります。

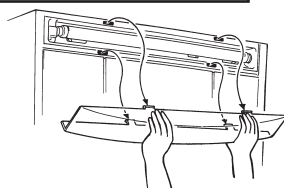


蛍光灯カバーの着脱方法

< 間口 600、750 の化粧鏡 >

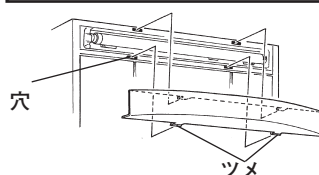
- 下記の要領で蛍光灯カバーを着脱して、照明器具の交換を行ってください。

蛍光灯カバーをはずす場合



蛍光灯カバーをつまみながら、手前に引いてはずします。

蛍光灯カバーを取付ける場合

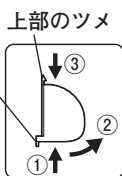
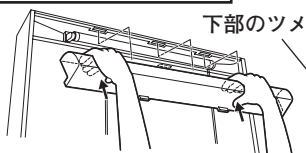


蛍光灯カバーをつまみながら、ツメを本体の穴に差し込んで取付けます。

< 間口 900 の化粧鏡 >

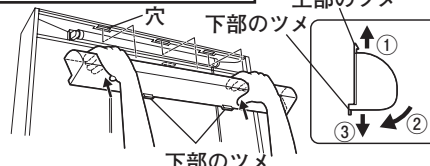
- 下記の要領で蛍光灯カバーを着脱して照明器具の交換を行ってください。

蛍光灯カバーをはずす場合



蛍光灯カバーを押し上げて、下部のツメ(2ヶ所)を外し、蛍光灯カバー下部を手前に引きながら上部のツメ(3ヶ所)を外します。

蛍光灯カバーを取付ける場合



蛍光灯カバー上部のツメ(3ヶ所)を本体の穴に差しこんで、蛍光灯カバーをつまみながら、下部のツメ(2ヶ所)を本体の穴に差しこんで取付けます。

⚠ 注意

お手入れや蛍光管の交換などで照明カバーを外して再装着する際は照明カバーのツメが本体取付穴に確実に挿入されていることを確認する。

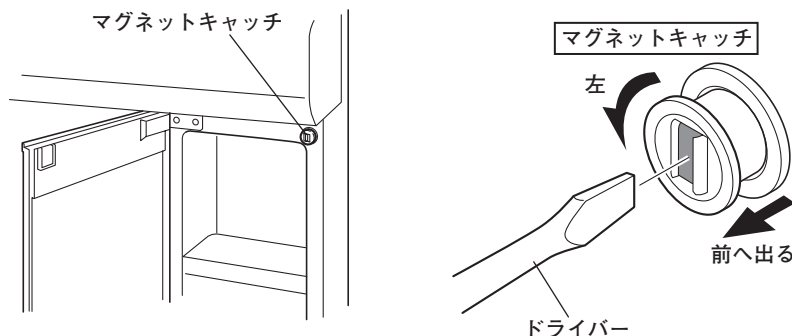
照明カバーが脱落するおそれがあります。



5. 点検方法（続き）

鏡扉のマグネットキャッチの調整

- 扉がきちんと閉まらない（マグネットの効きが弱い、扉がすぐに開く）場合
マグネットキャッチを左に回し、マグネットキャッチを手前に出します。



6. 故障・異常の見分け方

現 象	調べていただくところ	対処方法
扉がガタつくとき	丁番のネジがゆるんでいませんか	ネジをしめなおしてください(3ページ参照)
照明がつかないとき	照明スイッチがOFFになっていませんか	5ページ参照
	蛍光灯がきれていませんか	6ページ参照
	グローランプが切れていませんか	6ページ参照
鏡の曇りがとれないとき	曇り止めヒータースイッチがOFFになっていませんか	5ページ参照
鏡扉がきちんと閉まらないとき	マグネットキャッチの飛び出し量が調整されていますか	7ページ参照

7. 保証・点検・修理のご案内

保証と保証期間について

- この洗面化粧鏡には、無料修理保証書がついています。
- 無料修理保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたします。
記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- 保証期間中でも有料になることがありますので、ご了承ください。
(保証書に詳細を記載しておりますので、そちらをご覧ください)
- 保証期間経過後の修理につきましては、販売店または営業所にご相談ください。

修理を依頼されるときは

- 洗面化粧鏡が正常に作動しないときは、7ページの「故障・異常の見分け方」をご覧ください。
それでも正常に作動しないときは、すぐに使用を中止し、8ページのお問い合わせ窓口または、お買い求めの販売店にご相談ください。
- アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。
 - ①ご住所、お名前、電話番号
 - ②型式名：2ページ「部位と名称」の⑨化粧鏡銘板に記載されています。
 - ③現象：できるだけ詳しくご説明ください。
 - ④訪問ご希望日、道順（付近の目印も）

部品の最低保有期限

- 当社はこの洗面化粧鏡の補修用性能部品を、製造打切後、最低7年間保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 代替品対応部品：扉・引出し等の面材に関しては、長期間の保存が技術的・品質的に困難なため、同等代替品での対応となる場合があります。

廃棄処分について

- 廃棄処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

8. お問い合わせ窓口

お問い合わせの内容により、下記の窓口にご連絡ください。

商品のお問い合わせは（お客様相談窓口）

0120-80-1761

●受付時間 平日の9:00～17:30（但し12:10～13:00の間は除く）
土・日・祝祭日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

修理のご用命は

0120-10-2471

●受付時間 365日 24時間
（修理訪問は日中、地域により休日あり）

補修部品のご購入は（代引き販売窓口）

0120-45-5621

●受付時間 平日の9:00～17:30（但し12:10～13:00の間は除く）
土・日・祝祭日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

本取扱説明書の記載内容や製品の仕様は、改良のため変更することがあります。
あらかじめご了承ください。

9. 保証書

無 料 修 理 保 証 書

品 名	洗面化粧鏡 QVM・LVMシリーズ	※ 型式
保証期間	本体： 1 年 間	※お買い上げ日 年 月 日
※お客様	お名前： 様	TEL： ()
	ご住所：	
※販売店	住所・店名：	TEL： ()

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan
本書は、保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きにしたがった正常な使用状態で故障した場合に、本書記載内容にもとづき、無料修理をおこなうことを、お約束するものです。尚、本体組込機器に関する保証期間、保証条件などは、各々の保証に関する書面に従います。

上記の保証期間内に故障した場合には、お買い上げの販売店または別紙（同梱）のハウステックサービス網一覧の窓口にご依頼のうえ、本書をご提示ください。保証期間のお買上日は、改修の場合は、改修部分の設置完了の日、分譲及び賃貸マンションの場合は、建築主様に引き渡された日とします。

- 保証期間中であっても次のような場合には適用を除外し、有償修理とさせていただきます。
 - 保証書のご提示がない場合。
 - 保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - 保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生していないもの。
 - 仕上げのキズなどで、お引き渡し時に申し出がなかったもの。
 - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の設置場所の移動、分解等による故障及び損傷。
 - 取付・設置の不注意、過失による故障及び損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害や異常水圧及び燃料、給水の供給事情による故障及び損傷ならびに自然消耗。
 - ねずみなどの動物や昆虫などによる故障及び損傷。
 - 温泉水・井戸水など水道関連法令に定める飲料用水水質基準に適合しない水を使用したことによる故障及び損傷。
 - 指定規格以外の条件（電源・水圧・水質など）による故障および損傷。
 - 消耗部品（電球・グローランプ・パッキンなど）の消耗による故障および損傷。
 - 商品、部品の経年変化または使用に伴う磨耗など。（たとえば扉塗装の色あせ、木製品の反り、ひび割れ、変色や樹脂部品の変質、変色など）
- 一般家庭以外（たとえば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
- 維持管理の不備による水漏れ、膨れ、汚れ、さび、給水管、配水管の詰まりなどの不具合。
 - ・清掃不足による水垢固着
 - ・水濡れ放置による扉の膨れなど
- 第三者による管理上、メンテナンス上等の不備に起因する不具合。（例）・ハウスクリーニング業者が指定以外の洗浄剤使用によるシンク、扉、塗装面などの変色や腐食など
- 故障の原因が本機以外にある場合。
- 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合。
- 展示品を転売された場合。
- 日本国外でご使用された場合

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。保証期間経過後は、修理によって機能が維持できる場合、ご要望により有償にて修理をいたします。ただし、補修用性能部品の保有期間が過ぎていると、修理できない場合があります。※修理料金：部品代＋技術料＋出張料

株式会社 ハウステック

東京都板橋区板橋 3-9-7 板橋センタービル 〒173-0004 Tel.03-5248-5500 www.housetec.co.jp